

# あのとぎの常呂・写真館

VOL 1

(1960年)

昭和35年2月14日 町民スキー大会

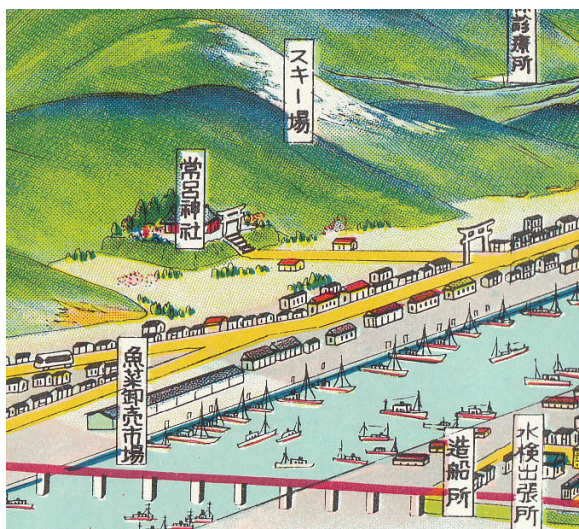


▶ 3枚の写真は、町内在住の方から提供されたもので、ネガフィルムに年月日が記載されていました。

第1回のスキー大会です。

▶ 場所は、神社坂スロープ（神社坂スキー場、小峯坂とも呼んでいました）

▶ 昭和28（1953）年の町勢要覧に折込で付いている常呂町の鳥瞰図に、常呂神社の右奥に「スキー場」が記載されています。現在の場所でいうと、常呂神社と「かもめ保育所」の間で、国道238号線常呂バイパスの中腹にある「公園橋」の少し上あたり、常呂駐車場あたりです。この公園橋の銘板には「コミネ川」の記載があり、場所の特定につながっています。



▶終戦時に小学校低学年だった高齢者数人の証言から、常呂神社右側裏手にあったスキー場は、神社坂とも小峯沢とも呼び、現在のバイパス道路の少し下から滑り、その場所は畑だったことが分かりました。また、現本田蔬菜園あたりにもスキー場があり、そこは初心者が滑っていたとのこと。神社裏から旧網走坂あたりへ抜けて滑り降りるなどの話も聞きました。自作のスキーで活発にスキーを楽しんでいたことがうかがえます。

▶常呂図書館の資料を元に、スキー場が整備される昭和40年代前半までの「スキー」に関する記載を年表にまとめました。

年 月 日	大会の内容（資料名）
昭和12年2月21日	青年団主催のスキー大会、会場は神社裏山（当直日誌）
昭和14年2月26日	手師学・隈川尋常小学校共催のスキー競技会開催 *翌15年も実施（吉野小学校学事報告）
昭和22年2月22日	常呂小学校スキー大会再開（常呂小開校百年記念誌） *戦前も行っていたことが分かります
昭和23年2月15日	第1回常呂中校内スキー大会：常呂神社山 （常呂中20年のあゆみ） *「常呂小学校学事報告」には、常呂小学校・常呂中学校 合同スキー大会と記載
昭和25年2月17日	全村スキー大会打ち合わせ：委員室（当直日誌）
19日	全村スキー大会：常呂神社スロープ（当直日誌）
昭和30年2月 5日	登小学校が吉野小学校までスキー遠足（登小学校学事報告）
昭和32年2月17日	福山小第1回校内スキー大会（福山小学事報告） *昭和38年2月17日も第1回校内スキー大会の 記載：佐々木スキー場（福山小学事報告）
3月 3日	福山小児童が町スキー大会に参加（福山小学事報告）
昭和34年2月25日	スキー愛好者と教育委員会が第1回スキー大会の打合せ、 スキー連盟設立（スキー大会資料）
3月 8日	第1回スキー連盟主催スキー大会（神社坂スロープ） *雪不足で中止
昭和35年2月14日	町民スキー大会：神社坂（当直日誌）*実質第1回
昭和36年1月	常呂町体育協会設立 （野球部・剣道部・柔道部・卓球部・バレーボール部 スキー部・バドミントン部）
昭和39年2月	福山にスキー場整備（立木伐採、雑木除去）、 第1回スキー技術講習会（講師：北見営林署職員） （福山小学校40年のあゆみ）
3月 8日	町内学童スキー大会に登小学校児童参加（長距離レース、 回転、学校対抗継走）（登小学校学事報告）
昭和40年1月	福山小学校でスキー場新設（北見営林署より用地借用、 立木伐採：PTAの労力4日間（福山小40年のあゆみ）

2月	福山スキー場でスキー場開きを兼ね福山小校内スキー大会 (川治校・登校から友情参加)(福山小40年のあゆみ)
昭和41年1月 3日	常呂中学校でスキー教室2日間開催 (常呂中20年のあゆみ)
3月 6日	体育協会冬期スポーツ協会主催の町民スキーツアー開催： 福山スキー場会費：おとな200円、子ども100円 (体育協会資料)
昭和42年2月19日	日吉小学校が町内スキー大会参加(日吉小80年史)  *昭和42年度の決算説明書に町有保安林を解除し、 朝日町に常呂スキー場開設の記載あり

\*上の表から、スキーは戦前から幅広く親しまれ、戦後も早い時期から学校を中心に大会が再開され、常呂神社スロープ(小峯沢坂)が地域のスキー場として利用されていたことがわかります。

\*昭和35年2月14日のスキー大会のことは、「当直日誌」に「町民スキー大会(神社坂)」の記載があり、前ページの写真を裏付けています。内容は、中止になった第1回を踏襲したものと考えられ、写真はジャンプ競技のようすです。

\*昭和34年のスキー連盟設立以降は、全町的な大会が開催され、昭和39年に福山スキー場が開設されてからは、町内の小学校全体のスキー授業が盛んになっていったことがわかります。

### ▶ 幻のスキー大会

第1回スキー連盟主催スキー大会(昭和34年3月8日)は、雪が少なく中止になった大会です。

この大会に関する資料には、2月25日にスキー同好者が集まり、教育委員会と協議し、その場でスキー連盟の結成を決め、教育委員会とスキー大会開催の内容を打ち合わせたことが書かれています。スキー大会を実現したいという愛好者たちの熱意が感じられるエピソードです。

\*大会のプログラムは、次のように多様です。

小学校1-3年	みかん拾い	登坂滑降
4-6年	直滑降	回転競技 ジャンプ
中学生	直滑降	回転競技 ジャンプ
小学校4年生から中学生	各学年6人のリレー	
一般	中学生に準じる	

\*大会の運営はスキー協会、みかんや景品、物品の用意は教育委員会が行うなどの役割分担を決めていました。